

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月4日
住 所 埼玉県さいたま市中央区円阿弥7-8-17
県内企業等の名称 株式会社マスダ
代表者役職 氏名 代表取締役 宮島樹理

株式会社マスダ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社経営理念である「自らの成長の為 互いを尊敬尊重し合い社会への貢献を主とし マスダに関わるすべての人の幸せを目指す」に基づき、責任あるビジネス行動を心掛ける。ものづくりを通じ、すべての人々にとって持続的な未来を目指し、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省電力設備導入による電力使用量の削減に努める <(現状値)2021年の数値> 電力使用量280,812kwh/年	<2030年に向けた指標> 電力使用量:10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 電力使用量:5%削減
社会	ワークライフバランス促進に向けた有給休暇取得率の向上をしていく <(現状値)2021年の数値> 有給休暇取得平均日数:6.3日/年	<2030年に向けた指標> 有給休暇取得平均日数:12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 有給休暇取得平均日数:8.5日/年
経済	高齢者雇用を積極的に進め、多様な働き方を推進する <(現状値)2021年の数値> 高齢者の雇用比率:8.3%(3人/36人)	<2030年に向けた指標> 20% <取組開始3年後に向けた指標> 10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。